成田営農経済センターだより

令和5年3月

TEL：0465-38-0131

西湘きんじろう

【柑橘】

――【温州みかん】

施　肥　３月中下旬

〇特選みかん配合 655　160kg/10ａ　施肥後、軽く中耕を行いましょう。

※特選みかん配合 655 には 微量要素 が含まれています。

微量要素欠乏対策の為、特選みかん配合 655 を使用しましょう。

石灰資材の施用

〇顆粒タイニー　又は　苦土タンカル　200kg/10ａ

石灰資材をここ数年施肥していない園(又は、１～２月に石灰資材を施用していない園)では、根の活動が低下し、養分の欠乏をひきおこす可能性があるため必ず施用し中耕しましょう。

尚、春肥とは最低でも２週間以上あけてください。

病害虫防除　３月中下旬

〇かいよう病　ｺｻｲﾄﾞ 3000　1,000 倍(100g/水 100 ﾘﾄﾙ)　＋　ｸﾙﾌﾉﾝ 200 倍(500g/水 100 ﾘﾄﾙ)

病斑のある枝葉は、新葉が出てくるときに感染源となるので、剪定時に取り除いて園内から持ち出し病原菌の密度を低くしましょう。

※マシン油乳剤と混用散布は避け、近接散布は最低２週間以上あけましょう。

※温州みかん園に中晩柑類(ネーブル・レモン等)が混植されている場合には防除を必ず行いましょう。

―――【中晩柑】

不知火・はるみの剪定

主枝先端を明確にして、直径１cm ぐらいのところで切り返し、予備枝(坊主枝)を作り、新梢を発生させ樹勢の維持を行います。

翌年の結果母枝の確保のため、鉛筆位の太さの予備枝(坊主枝)を、亜主枝に対して１本設けましょう。

施　肥

特選みかん配合 655　140 ㎏/10a　施肥後に軽い中耕を行う。

病害虫防除

はるみ・レモン・ネーブル等は、かいよう病に罹病しやすいので、みかんの項を参照に防除して下さい。

『デコポン』の名称について

デコポンの名称は、熊本県果実連の登録商標です。「不知火」の果実は糖酸度に関係なく個人販売、JA 直売所において『デコポン』の名称で販売できません。

【湘南ゴールド】

剪　定

温州みかんと同じ開心自然型とします。主枝や亜主枝を竹などで開張し、逆行枝、側枝の重なり枝の間引き剪定と下垂枝の切り返し程度に控え、樹冠内部に光が入る様にしましょう。

結実し始めた樹は弱剪定で樹形が乱れているので、剪定量を増やし樹形を徐々に改善しましょう。

施　肥　３月中下旬

特選みかん配合 655　140 ㎏/10a　施肥後に軽い中耕を行う。

【キウイフルーツ】*下線部は重要防除です。必ず防除しましょう。

施　肥　３月中旬

○キウイフルーツ配合 654　100kg/10ａ　（新梢の充実と初期肥大促進を目的）

病害虫防除　３月上旬（剪定後）

○カイガラムシ類　スプレーオイル　100 倍　混用

アプロード水和剤　収穫前日　２回　1,000 倍　100g／水 100 ﾘｯﾄﾙ

３月下旬（発芽前）

○ｷｳｲﾋﾒﾖｺﾊﾞｲ　アグロスリン乳剤（劇）収穫７日前　３回　2,000 倍(50ml/水 100 ﾘｯﾄﾙ)

○かいよう病　IC ボルドー66D　50 倍(2000g/水 100 ﾘｯﾄﾙ)

※ｷｳｲﾋﾒﾖｺﾊﾞｲの多発園ではこの時期防除することにより発生を減らすことができます。

【う　め】*下線部は重要防除です。必ず防除しましょう。

施　肥　３月中旬

○梅配合　80kg/10a　(樹勢を安定させ着果後の肥大促進を目的)

病害虫防除　３月上旬～３月下旬

○かいよう病　　コサイド 3000　　2,000 倍（50ｇ/水 100 ﾘｯﾄﾙ)

※この時期のかいよう病防除は重要防除になります。必ず散布し、加工果実を減らしましょう。

３月中旬～下旬

○アブラムシ類
- スミチオン乳剤　収穫 14 日前　２回　2,000 倍　50ml／水 100 ﾘｯﾄﾙ
- 又は
- チェス顆粒水和剤　収穫 21 日前　２回　5,000 倍　20g／水 100 ﾘｯﾄﾙ

○灰色かび病　ポリベリン水和剤　収穫 30 日前　３回　1,000 倍　100g／水 100 ﾘｯﾄﾙ

満開期と落弁期が防除適期です。品種や園地により開花期は異なりますので園地をよく見て防除しましょう。

＜黒星病の防除について＞

昨年は黒星病の発生が非常に多い年でした！４月上旬、下旬、５月上旬の春先の防除が有効になりますので徹底しましょう！特に、５月上旬の防除をされていない園は、４月の防除に加え今年は必ず防除をするようにしましょう！

４月上旬　ベルクート水和剤　収穫 30 日前　３回　2,000 倍　50g／水 100 ﾘｯﾄﾙ

４月下旬　ストロビードライフロアブル　収穫７日前　３回　3,000 倍　33g／水 100 ﾘｯﾄﾙ

５月上旬　スコア顆粒水和剤　収穫前日　３回　3,000 倍　33g／水 100 ﾘｯﾄﾙ

＊2 週間間隔で散布しましょう。

＊前年の被害枝は切除しましょう。

農薬を使用する際は、適用作物・希釈倍数・使用回数・使用方法等の使用基準を遵守するとともに飛散防止に努め、ラベルをよく確認し、必ずラベルに基づいて使用しましょう。

～～～～～～～～～～～お知らせ～～～～～～～～～～～

営業時間変更のお知らせ

日頃よりJAかながわ西湘をご利用いただき誠にありがとうございます。

さて、JA かながわ西湘では、営農経済センター・開成グリーンセンターの窓口の営業時間を午前 8 時 40 分から午後 5 時までとしておりましたが、令和 5 年4月1日（土）より、下記のとおり変更させていただくこととなりました。

組合員をはじめご利用者皆様のご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願い申しあげます。

1. 変 更 日　　令和5年4月1日（土）

2. 変更内容

		変　更　後	現　　行
全営農経済センター（山北支店経済窓口含む）	平　日	8：40～16：00	8：40～17：00
	月　末	8：40～15：00	8：40～17：00

※3 月、9 月の月末営業日については従来通り 12:00 までの営業となります。

		変　更　後	現　　行
久野・成田・中井営農経済センター	土曜日	8：40～12：00	8：40～17：00
湯河原営農経済センター	土曜日	8：40～16：00	8：40～17：00

※開成営農経済センター、山北支店の土曜日は現行通り休日となります。

		変　更　後	現　　行
開成グリーンセンター	平　日	8：40～16：00	8：40～17：00
	土・日	8：40～16：00	8：40～17：00

成田営農経済センター営業時間変更のご案内

～令和5年3月30日（木）　通常営業

令和5年3月31日（金）・4月1日（土）　8：40～12：00

令和5年4月2日（日）　休業日

※令和5年4月3日（月）　12:00～16：00

※令和5年4月4日（火）～　8:40～16:00

日	月	火	水	木	金	土
3/26 休業	3/27 通常営業	3/28 通常営業	3/29 通常営業	3/30 通常営業	3/31 ～12:00	4/1 ～12:00
4/2 休業	4/3 ※12:00～	4/4 ※通常営業	4/5 ※通常営業	4/6 ※通常営業	4/7 ※通常営業	4/8 ～12:00

西湘はるみ米研究会　新規会員募集案内

平成 30 年度に立ち上げたこの研究会は、水稲「はるみ」を品質と食味にこだわって栽培し、研究会ブランド「さかわのめぐみ」の生産・販売に取り組んでいます。

活動内容：勉強会・圃場巡回・土壌診断・定期総会等
募集期間：令和５年２月 20 日（月）～3 月 22 日（水）
申込方法：最寄りの支店又は営農経済センター（申込書は店舗に用意してあります。）
加入については以下の条件を満たす必要があります。

	必ず取り組む項目		3 つ以上取り組む項目
必須条件	栽培面積おおむね 10ａ（１反）以上 種子更新率 100％ 圃場ごとの生産履歴の提出・GAP の取り組み 調製は 1．8mm 以上で行う 元肥＋追肥体系	選択条件	「土壌診断の実施」　「稲わらのすきこみ」 「堆肥の投入」　「春まで２回以上耕耘」 「ケイ酸肥料施用」 「化学肥料を県基準慣行の 30％削減」 「化学農薬を県基準慣行の 30％削減」 「地域の水利に合わせた適期の中干し」 「疎植栽培（50 株/坪以下）」

※詳細は営農経済センターにお問合せください。

肥料価格高騰対策（国・県）　春肥分の申請について

国、県の肥料価格高騰対策の春肥分の申請について、当初令和5年2月を予定しておりましたが、令和5年5月末までに購入した予約分以外の肥料（当用分）も含め申請ができる見込みとなりました。これに伴い、令和5年6月に申請手続きを行うこととといたします。申請手続きの日程等、詳細は後日ご案内いたします。

ねっとショップのご案内

令和５年４月より予約回覧注文書のねっとショップへの掲載が始まります。
紙ベースの回覧は今まで通りの配布とし、ねっとショップでも商品の予約注文が可能となります。

～ねっとショップのメリット～

１．24 時間いつでもどこでも注文可能

２．商品によっては値引の適用

３．過去の購入履歴が閲覧可能

ぜひねっとショップをご活用ください。

新規会員登録はこちらから